

2018 年 8 月 1 日

Amazon Alexa 対応スキル「ハローエディオン」

AI アナウンサー「荒木ゆい」がニュースをお知らせするサービスを開始します

当社は、2018 年 8 月 1 日（水）より、Amazon Alexa 対応スキル「ハローエディオン」のニュース読み上げサービスを、株式会社 Spectee が開発した AI アナウンサー「荒木ゆい」の音声で提供開始いたします。



Spectee

プロフィール

荒木 ゆい（27歳）
栃木県出身、東京の私立大学を卒業後に東京キー局のアナウンサーとして就職、その後フリーとして独立。ニュースからバラエティ番組、ドキュメンタリーのアナウンス、イベントの司会など様々なアナウンス業をこなす。

【サービス概要】

ハローエディオンが提供している、1日3回（朝6:00 昼12:00 晩18:00）のニュースの読み上げを、人工知能エンジン搭載の AI アナウンサー「荒木ゆい」が読み上げることで、より自然で聞きやすくお知らせいたします。

お知らせするニュースは、8ジャンル（政治、経済、スポーツなど）から選択でき、適時ニュースを更新してお届けします。

これまで読み上げが困難だった人名や地名などを正確に読み上げ、また日本語特有のアクセントやイントネーションを適正に発話させることで、より一層ニュースが聴き取りやすくなります。

【サービス提供開始日】

2018 年 8 月 1 日（水）～

・ AI アナウンサー「荒木ゆい」とは

AI アナウンサー「荒木ゆい」は、約 10 万件の実際にアナウンサーが読んでいるニュース音声を人工知能エンジン「Spectee AI」で機械学習し、様々なニュースのシーンにおけるより人に近い自然な発音、アクセントやイントネーションを習得し、自動で原稿を読み上げるバーチャル・アナウンサーです。これまでにテレビやラジオなど多数出演し活躍の場を広げています。

・ Amazon Echo について

Echo は、音声による操作で、常にハンズフリーで利用でき、いつでも反応します。お客様が部屋のさまざまなところから声をかけ、各種の情報や音楽の再生、ニュース、天気などの情報を求めると、Alexa が直ぐに対応します。Echo は、遠隔音声認識技術と 7 つのマイクアレイにより、部屋中のさまざまなところから発せられる音声を明確に聞き取ります。また、それぞれのマイクの信号を合成する先進のビームフォーミング技術により、ノイズや反響音、さらには音声指示以外の話し声さえも抑制します。Echo の先進的なオーディオデザインには、専用のツイーター、2.5 インチ ダウンファイアーウーファーを組み合わせ、部屋全体に鮮明なボーカルとダイナミックな低音レスポンスを実現する Dolby プロセッシングが採用されています。

・ Alexa について

Amazon Echo を支える頭脳である Alexa は、クラウドに構築され、常に進化し、賢くなっています。Alexa に話しかけるだけで、音楽の再生、ニュースやスケジュールの読み上げ、タイマーやアラームのセット、プロ野球や大相撲などスポーツ結果の確認など、日常のさまざまな場面で役に立ちます。Echo の遠隔音声コントロール技術により、部屋中のさまざまな場所からでも、話しかけるだけで、これらのすべてを行うことができます。

・ ハローエディオンとは

「ハロー エディオン」は、Amazon が提供するクラウドベースの音声サービス「Amazon Alexa」に対応した Alexa スキルで、昨年 12 月より、Amazon Echo シリーズなどの Alexa 搭載デバイスを通して、気になるニュースや天気など、その日の知りたい情報をまとめた

音声によるサービスをご提供しています。

(その他のハロー エディオンに関するお問い合わせ)

サービス詳細は、下記の特設 WEB サイトをご確認ください。

・ハロー エディオン特設 WEB サイト(<https://hello.edion.jp/web/info>)

・Amazon、Amazon.co.jp、Echo、Alexa およびそれらのロゴは Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。